

鳴門市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検実施候補箇所図(桑島幼・小学校1)

- ① A:路面の穴あき等があり通行に危険
B:道幅が狭い割に通学通勤時の通行量が多く、児童の通行も多いため危険。

<対策内容>

A認定市道でないため積極的な補修はできないが路面の穴あきは補修を検討 (市土木) ☆予定

B具体的な危険を示し、継続して児童に指導をしていく(学校) ☆継続

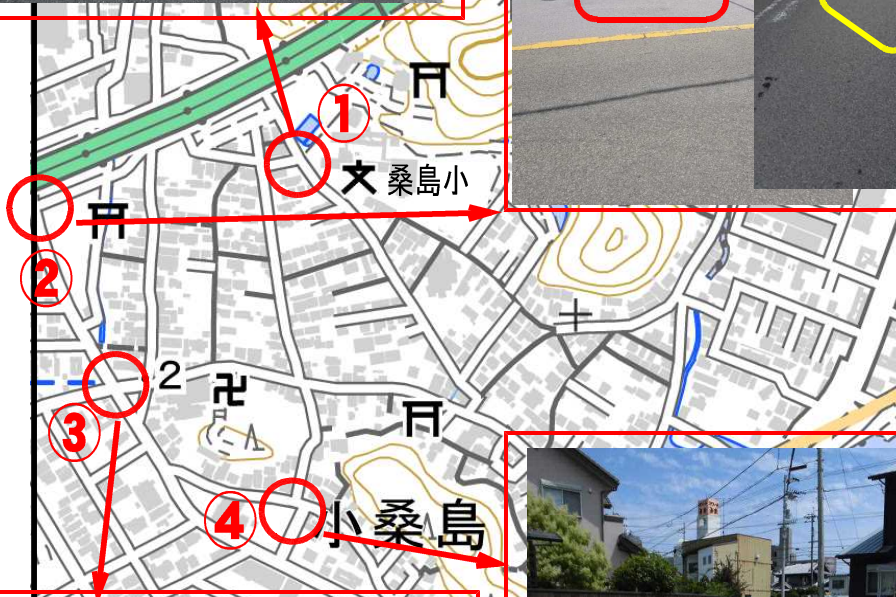


- ② A:交通量が多く、信号もないが、歩行者が手を上げてもなかなか止まらない。
B:横断歩道等の道路標識も薄れ、車からの視認性が悪く危険である。

<対策内容>

・ひし形(右写真)と横断歩道(左写真)の塗り直しを上申 (警察) ☆予定

・令和4年度以降の減速帯の塗り直しを検討 (市土木) ☆予定



- ③・道路標識が薄れ、車からの視認性が悪く危険。

<対策内容>

・横断歩道の塗り直しを上申 (警察) ☆予定



- ④・道が狭く道路標識も薄れ、車からの視認性が悪く危険。

<対策内容>

・ひし形の塗り直しを上申 (警察) ☆予定

鳴門市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検実施候補箇所図(桑島幼・小学校2)

⑦ 交通量もあり、優先道路がわかりにくい。児童も道を横断することもあり、危険である。

<対策内容>

- 令和4年度以降に
- ・外側のドッドライン
- ・クロスマーク
- ・指導停止線

を引くことを検討 **【市土木】☆予定**



⑧ 水路の柵が低く、落下の危険性がある。また、水路に自由に降りられる場所があり危険である。

<対策内容>

- ・川と反対側を通るように、児童に継続して指導

【学校】☆継続



⑥ 道路が狭く、十字路になっているがカーブミラーが少ない。古い家屋を迂回する道路として児童が利用しているが、見通しが悪く危険。

<対策内容> 危険を具体的に周知し、児童に安全指導を継続 **【学校】☆継続**



⑩ この横断歩道を通るときに、信号が分かりづらい。信号の設置を検討してほしい。

<対策内容> 歩行者信号の設置を上申 **【警察】☆完了**



⑤⑨ (幼・小)・ガードレールがないため、歩道から車道(車道から歩道)への侵入が容易であり、危険である。

<対策内容>

ポストコーンの設置 **【国交省】☆完了**